



写真：青い空と白いドームとのコントラストがさわやかな多摩六都科学館の外観。科学館本館の前の「ロクトの庭」では、野外の広い空間や太陽の光を使った展示物で遊ぶことができます。プラネタリウム誕生から 100 年を迎える本年。星々の物語に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにはご壮健にて穏やかな新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、旧年中は市政運営にご支援とご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が未だ終息の兆しが見えないなか、本年も感染拡大防止と社会経済活動の維持、困難に直面されている方々への支援、ワクチン接種などを切れ目なく実施できるよう、体制強化に努めてまいります。

そして、本年5月には健康センター改修工事が完了し、健康と子育て支援の拠点として新たに子ども家庭支援センター、教育支援センター・相談室の機能を追加し、「清瀬市しあわせ未来センター」がオープンします。皆さまに安心とのおいのある市民生活を提供できるよう、引き続き全力で市政運営に取り組んでまいります。

本年が皆さまにとって幸多き年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



清瀬市長
澁谷 桂司

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、健やかな新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

また、日ごろから市議会へ格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。市議会のある市役所4階には「展望ロビー」も設けられており、そこから見る富士山は一見の価値があります。ぜひ足をお運びください。

先行きが見えないコロナ禍ですが、市民の皆さまが安全で安心して生活ができるよう、しっかり市政をチェックしていく市議会の役割はこれからますます大切な機関になっていくものと考えております。

今年の4月には統一地方選挙が施行されます。そこで選ばれた議員20人が、今後4年間の清瀬市政をチェックしてまいります。

言い換えれば、市民生活を見守る「目」を選ぶ大事な選挙です。皆さまの貴重な一票で清瀬市議会議員を選ぶことをお願いし、新年の挨拶に代えさせていただきます。



清瀬市議会議長
齊藤 実



冬の夜空に輝く今年の干支、うさぎ座 (星座絵製作：大川島真木)